

令和5年産でん粉原料用さつまいもの 生産・出荷を予定される皆様へ

国は、でん粉原料用さつまいもの生産者を支援するため、でん粉原料用いも交付金による支援を行っています。支援を受けるためには

- ①一定の要件を満たす生産者であり
 - ②でん粉工場(注)と事前の売渡契約を結んだ上で
 - ③毎年7月末までに(独)農畜産業振興機構(alic)に申請する
- 手続きが必要です。(注)JAのでん粉工場に出荷する場合は、JAと売渡契約を結びます。



① 生産者に求められる要件

区分	交付金の対象者要件
B-1	認定農業者、特定農業法人 又はこれと同様な組織など (面積要件なし)
B-2	収穫面積(注1)の合計が、0.5ha以上の生産者(法人含む)、3.5ha以上の協業組織
B-3	基幹作業(注2)面積が、3.5ha以上の共同利用組織(注3)の構成員(注4)
B-4	B-1、B-2の生産者、又は基幹作業面積が3.5ha以上の受託組織やサービス事業体に基幹作業を委託している者(注4)

(注1) 収穫面積は、作付面積(収穫部分に限る)と収穫作業の受託面積の合計から、収穫作業の委託面積を引いた面積

(注2) 基幹作業は、育苗、耕起・整地、畝立て・マルチ、植付け、防除、収穫のいずれか1作業

(注3) B-3の共同利用組織は、基幹作業にかかる管理者(オペレーター)を定めている組織

(注4) 機械の共同利用や委託に供した実面積(最大の基幹作業の面積)の割合が、生産者の収穫面積の2分の1以上

② 売渡契約の締結

契約に基づき、計画的に出荷を行いましょう!

でん粉工場と売渡契約を結んでいないと、交付金の対象になりません。

※詳しくは、申請の代理人であるでん粉工場やJAにお問い合わせください。

③ 申し込みや出荷の際の注意点

(申し込み時の注意点)

- ・ 売渡契約書及び要件審査申請書には、**でん粉原料用さつまいもとして出荷を予定されているすべての品種名を正確にご記入ください。**
※品種によっては、交付金単価が異なる場合があります。

(出荷の際の注意点)

- ・ 申し込みをした品種名であることを確認の上、出荷してください。
- ・ 申し込み時に**予定していなかった品種を出荷される際には、出荷の前にでん粉工場やJAにご相談ください。**



④ 生産者の承継

申請手続きをした生産者の方が亡くなったり、経営から引退することで、他の方が経営の全部又は一部を承継する場合には、手続きが必要です。このような場合には、**速やかに、でん粉工場やJAにご連絡ください。**

なお、毎年9～10月頃に生産者の皆様にalicから、通知はがき「対象でん粉原料用いも生産者要件審査結果通知書(右イメージ参照)」が送付されてきますので、内容に問題がないか、必ずご確認をお願いします。



通知はがきイメージ

【参考】令和5年産 でん粉原料用さつまいもの生産者手取り参考価格

<参考価格>
44,764円/原料トン
 (1,679円/俵※)
 ※1俵=37.5kgの場合

↑
 生産者
 手取り額
 ↓

国からの交付金(免税事業者の場合)

30,290円/原料トン (1,136円/俵※)

(課税事業者の場合：29,550円/原料トン)

でん粉工場が、でん粉販売収入から支払う価格(参考)

14,474円/原料トン (543円/俵※)

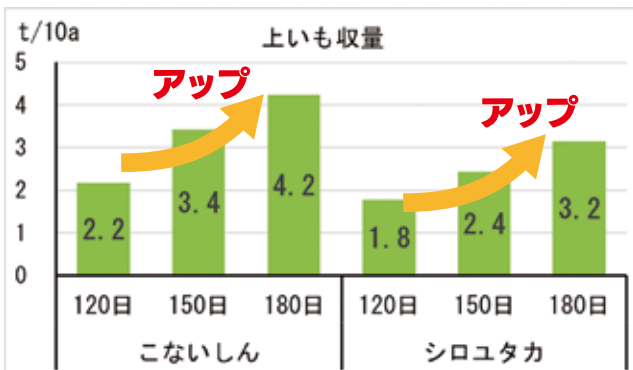
(注)交付金、取引価格は、さつまいもの品種によって異なる場合があります。

【トピック】サツマイモ基腐病対策のポイント

抵抗性品種「こないしん」への転換

「こないしん」は多収で基腐病抵抗性が「やや強」のでん粉用品種です。

在ほ期間150日以上を考慮した植付け、適切な肥培管理により、収量を確保しましょう。



県農開センター大隅支場(R元～3年の平均4月植え黒マルチ栽培)

苗の消毒

持ち込まない
 対策が重要!



苗消毒は、植付後の初期防除対策として重要です。植付前に、必ず、苗全体を薬剤で消毒しましょう。

採苗 苗消毒 苗の取置き



※苗全体を薬液に30分間浸漬

- ・採苗時は地面から5cm以上離れた位置で採苗し、苗消毒を行う。
- ・採苗で使用するハサミは、定期的に刃先を消毒して使用する。
- ・消毒液は使用日ごとに毎回調製する。

農薬の名称	対象病害虫	希釈倍率	使用時期
ベンレート水和剤	基腐病、つる割れ病、黒斑病	500～1000倍	植付前
ベンレートT水和剤20	基腐病、黒斑病	200倍	植付前